

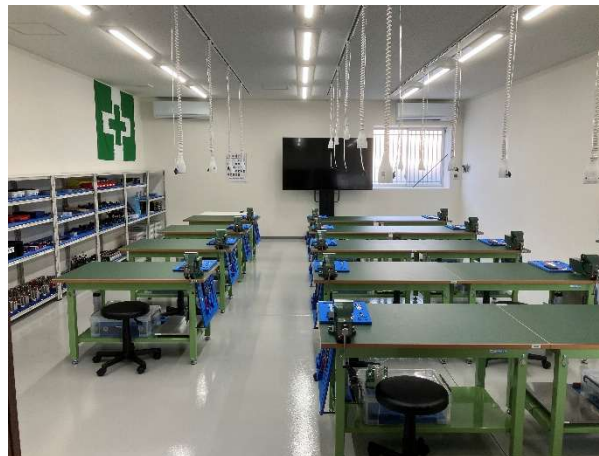
2026年5月7日
日研トータルソーシング株式会社

【日研トータルソーシング】
当社 2 拠点目となる自動車・バッテリー製造に特化した研修施設
「北九州保全テクノセンター」を開設
九州エリアの設備保全技術者の人材不足に対応

多様な人材を人的資本と捉え、人材ソリューションで可能性を創造する「人的資本創造企業」の日研トータルソーシング株式会社（本社：東京都大田区）は、2026年4月15日に福岡県北九州市に自動車・バッテリー生産設備の保全技術者を育成する「北九州保全テクノセンター」を開設しました。



メンテナンス実習用小型 FA 装置



実技研修室のようす

昨今、設備管理・保全業務における人材不足が深刻化しています。2024 年度メンテナンス実態調査報告書によると、2023 年度より増加した課題として「人材育成・確保の方法」の回答が 70.5%に達しています（※1）。

特に自動車産業においては、「CASE（※2）」と呼ばれる技術革新により設備の高度化・デジタル化が急速に進んでいます。これに伴い、保全技術者に求められる技術水準は年々高まっており、専門知識を習得するための高度な教育環境が不可欠となっています。また、国内の保全技術者の高齢化も進んでおり、次世代を担う若手人材の育成が喫緊の課題となっています。

北九州エリアは自動車産業の工場集積地でもあり、自動車・バッテリーにおける保全技術者の需要が高まっていることから、当社は北九州保全テクノセンターでの人材育成・配属をすることで地域課題の解決に貢献してまいります。

※1) 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会「2024 年度メンテナンス実態調査報告書」

<https://www.jipm.or.jp/company/report/images/202509.pdf>

※2) CASE：Connected（つながる）、Autonomous（自動運転）、Shared & Services（共有化）、Electric（電動化）の略称



研修で使用する実習用機材



精密加工作業を行うフライス盤

■「北九州保全テクノセンター」について

北九州保全テクノセンターは、2025年4月に開所した豊田保全テクノセンターに続く2拠点目となる自動車・バッテリー生産設備の保全技術者の育成に特化した研修施設です。産業用ロボットと搬送用ロボット(AMR)を連動させた搬送設備を取り入れることで物流人材の育成も見据えているほか、当社の若手講師が自動車メーカーに出向し、専門研修を受講することで、現場に即した教育水準を確保します。当センターでは高度な研修環境を整え、専門性の高い人材育成と講師の指導力向上を図ります。安全衛生・品質管理への高い意識を持ち、現場で即戦力として活躍できる人材の育成・配属を実現し、九州エリアでの保全技術者・事業拡大に貢献してまいります。

【概要】

名称：北九州保全テクノセンター

所在地：〒800-0228 福岡県北九州市小倉南区長野1丁目4-15



■日研トータルソーシングについて

「人的資本創造企業」として業種や職域の枠組みを超え、様々な領域で活躍する人材を「人的資本」と捉え、人材ソリューションを通じて働く人・企業・社会の可能性を創造していきます。

【当社求人サイト】

- ・工場・製造業の求人サイト「e仕事」：<https://1145.jp/>
- ・地域密着の求人サイト「e仕事マイタウン」：<https://mytown.1145.jp/>
- ・製造業エンジニア向け求人サイト「e仕事エンジニア」：<https://engineer.1145.jp/>
- ・新卒採用サイト：<https://nikken-totalsourcing.jp/work/newgraduate/special/>

【会社概要】

設 立	1981年4月
本社所在地	東京都大田区西蒲田
代表者	清水 浩二
事業内容	総合人材サービス（業務請負事業／人材派遣事業／人材紹介事業）